

インド哲学研究会では『インド学チベット学研究』第26号の原稿を下記の通り募集いたします。日頃のご研鑽の成果をぜひともご投稿ください。

当会では安定的に雑誌を発刊し、主要研究教育機関への送付・インターネットでの公開などを継続してゆくために、原稿掲載料を徴収しております。また提出していただく原稿ファイルの形式につきましても若干の規定がございます。詳しくは《第26号投稿規定》(26kitei.pdf)を参照してください。

記

- <掲載誌> 『インド学チベット学研究』第26号
- <発刊日時> 例年通り（年内発刊）を予定しております
- <執筆申し込み> 2022年5月末日までに編集者まで投稿の意思表示をすること。その際、論文のタイトル、400字程度のアブストラクト、予想される原稿の分量をお知らせください。
- <原稿締め切り> 2022年8月末日
- <提出先> インド哲学研究会(詳細については事前に問合せしてください)
- <分量> 自由。ただし誌面の占有量に応じて掲載料を徴収します。詳しくは《第26号投稿規定》(26kitei.pdf)を参照してください。
- <提出形式> 当会の規定に基づいたテフ形式、もしくは当会が規定する入力方法に基づいたMS-Word形式。ただしMS-Wordを選択した場合は通常の掲載料に加えて所定のデータ加工料を徴収します。詳しくは別紙の《第26号投稿規定》(26kitei.pdf)を参照してください。
- <添付資料> ①ネイティブチェックを受けた英文レジュメ（当誌の誌面で半ページ程度）、②欧文タイトル・執筆者のローマ字表記、③論文キーワード(3-5個)、④執筆者の氏名、所属、連絡先。
- <抜刷> 執筆者で作製してください。

- ・論文掲載にあたっては編集責任者の査読をうけていただきます。
- ・完成原稿で提出してください。査読終了後に大量に書き直しが発生したものは掲載をお断りする場合があります。
- ・雑誌の最終的なレイアウトについては編集者にご一任ねがいます。
- ・掲載された論文は、当会の規定に従ってウェブサイト上で公開することを承諾していただくものといたします。
- ・掲載にあたり執筆者が負担する料金は、原稿校了後、当会が指定する方法でお支払い願います。
- ・問い合わせ、事務上の連絡はインド哲学研究会(jits@jits-ryukoku.net)までお願いします。

以上